

●市長コメント

R7.9.26(金)10:00～開催(3階 3D 会議室)

このたび、星槎道都大学、北広島高等学校、そして北海道医療大学の三者による連携協定式がここ北広島市役所において開催されましたことを、心よりお祝い申し上げます。

本市にとって、教育機関が手を携え、地域と連携しながら未来を担う人材の育成に取り組んでいただけることは、大変意義深く、また心強い限りです。

星槎道都大学は本市にキャンパスを構え、長年にわたり地域に根差した教育・研究を展開されているところであり、北海道医療大学につきましては、保健・医療分野での教育と地域支援において重要な役割を果たしております。そして、北広島高等学校は、市内の教育の拠点の一つとして、多くの若者たちに未来への扉を開いているところでもあります。

教育につきましては、学校や地域など社会総がかりで取り組むこととされており、本協定による大学及び高校の連携した取組につきましては、双方の学生にとっても非常に有意義なものになると期待しているところであります。

また、本市のまちづくりにおきましても、若者の果たす役割は非常に大きいと考えており、高校生と大学生が連携し地域課題の解決に取り組むプロジェクトや地域活動について、市として感謝を申し上げ

げると共に、大いに歓迎しているところです。

本協定の締結を通じて、皆様の学術・教育の更なる発展と地域貢献に取り組まれることを期待するとともに、本市といたしましても、これまで以上に皆様との協力関係を深め、地域の未来を共に創造してまいりたいと考えております。

結びに、皆様の今後の益々のご発展をお祈り申し上げるとともに、改めて感謝の意を表し、私のご挨拶とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。

令和7年9月26日 北広島市長 上野正三（うえのまさみ）